

吉野川市

# 議会だより

令和元年6月議会定例会

ホテルの里で  
全力夏遊び!!



## 目次

議長・副議長あいさつ	2
審議結果	3
委員会での審議	4
代表質問・一般質問	6
会派行政視察報告	12
政務活動費収支報告	14

議会HPIは  
コチラから  
確認!



清流 川田川上流

吉野川市公式キャラクター  
百ッピョー・ピッピョー





# 正副議長の改選・監査委員の選任 委員会構成の変更がありました

## 議長あいさつ



議長  
相原 一永

市民の皆様には、日頃から市議会に対しましてご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

この度、6月議定例会におきまして、議員各位のご推挙により

議長に就任させていただき、その職の責務の重大さを認識し、市政の発展と円滑な議会運営に取り組んで参ります。

少子高齢化社会において福祉や医療のあり方、地域防災力の強化、地方創生の推進など地方自治体の果たすべき役割はますます大きくなってまいります。安全で安心なまちづくりのために議員一人ひとりが役割を十分に果たし皆様の声を市政に反映させることができるよう、課題解決に向けて議論をつくし活発な議会活動を続けて参ります。今後とも市民福祉の充実と市政の発展に寄与するため議決機関としての役割と機能を十分に發揮し、二元代表制の一翼を担う議会として皆様のご期待に沿うように努力してまいります。最後に市民の皆様からの健康を心からお祈りいたしまして就任のご挨拶とさせていただきます。

## 副議長あいさつ



副議長  
川村 洋樹

平成から令和に元号が変わり、令和初議会である6月議定例会におきまして、議員各位

のご推挙をいただき、副議長の重責を担わせていただくこととなり、身の引き締まる思いであります。吉野川市におきましても、今後厳しい財政状況が予想される中、限られた予算を本市が抱える諸課題の解消に向け、慎重に審議を行わなければならないと考えております。

相原議長をお支えし、諸課題の解消に全力で取り組み、「市民に信頼される議会、開かれた議会づくり」に努めるとともに、「次世代が夢や希望を持ち住みつづける吉野川市をめざし、誠心誠意努力してまいりますので、今後とも市民の皆様のご支援・ご協力をお願い申し上げます。就任のご挨拶とさせていただきます。

## 委員会構成

### 【常任委員会】

#### ■総務常任委員会

- 委員長 岡田光男
- 副委員長 山添純二
- 委員 塩田智子

#### ■文教厚生常任委員会

- 委員長 枝澤幹太
- 副委員長 栗原五男
- 委員 岸田益雄

#### ■産業建設常任委員会

- 委員長 阿佐勝彦
- 副委員長 近久善博
- 委員 川村辰夫

#### ■議会運営委員会

- 委員長 増富義明
- 副委員長 栗原五男
- 委員 枝澤幹太

- 【議会広報特別委員会】
- 委員長 山添純二
- 副委員長 工藤俊夫
- 委員 細井英輔

#### 【監査委員】

- 岡田光男
- 枝澤幹太
- 岡田光男
- 岸田益雄

## 会派構成

### 薫風会

- ◎河野利英
- 岸田益雄
- ☆塩田智子

### 志誠会

- ◎栗原五男
- 川村辰夫
- ☆工藤俊夫

### 公政・麻植会

- ◎藤原一正
- 山添純二

### 由美会・清風会

- ◎原田由一
- 福岡正

### 新進クラブ

- ◎増富義明
- ☆田村修司
- ☆相原一永

### 公明党

- 岡田光男

### 日本共産党

- 阿佐勝彦

### 新しい風吉野川

- 川村洋樹

### 吉野川市民ファースト

- 川村洋樹

◎代表 ○副代表 ☆経理責任者



# 令和元年6月議会定例会 審議結果一覧



	議案名	賛成   反対
選挙	- 議長選挙について	記名投票
	- 副議長選挙について	記名投票
	- 徳島中央広域連合議会の議員選出について	指名推選
	- 阿北火葬場管理組合議会の議員選出について	指名推選
	- 阿北特別養護老人ホーム組合議会の議員選出について	指名推選
	- 阿北環境整備組合議会の議員選出について	指名推選
	- 中央広域環境施設組合議会の議員選出について	指名推選
専決	報第4号 平成30年度吉野川市一般会計繰越明許費繰越計算書について	報告受理
	報第5号 平成30年度吉野川市水道事業会計予算繰越計算書について	報告受理
	報第6号 専決処分の承認を求めることについて(平成30年度吉野川市一般会計補正予算(第6号))	承認
	報第7号 専決処分の承認を求めることについて(平成30年度吉野川市後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号))	承認
	報第8号 専決処分の承認を求めることについて(吉野川市税条例等の一部を改正する条例)	承認
	報第9号 専決処分の承認を求めることについて(吉野川市国民健康保険税条例の一部を改正する条例)	承認
	報第10号 専決処分の報告について(和解及び損害賠償額の決定について)	報告受理
報第11号 専決処分の報告について(和解及び損害賠償額の決定について)	報告受理	
条例	議第36号 吉野川市消防会館条例の一部を改正する条例制定について	原案可決
	議第37号 吉野川市行政財産使用料条例の一部を改正する条例制定について	原案可決
	議第38号 吉野川市隣保館条例の一部を改正する条例制定について	原案可決
	議第39号 吉野川市における廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部を改正する条例制定について	原案可決
	議第40号 吉野川市学校施設管理条例の一部を改正する条例制定について	原案可決
	議第41号 吉野川市飯尾敷地コミュニティセンター条例の一部を改正する条例制定について	原案可決
	議第42号 吉野川市川島三ツ島集会所条例の一部を改正する条例制定について	原案可決
	議第43号 吉野川市公民館条例の一部を改正する条例制定について	原案可決
	議第44号 吉野川市文化研修センター条例の一部を改正する条例制定について	原案可決
	議第45号 吉野川市アメニティセンター条例の一部を改正する条例制定について	原案可決
	議第46号 吉野川市ふるさとセンター条例の一部を改正する条例制定について	原案可決
	議第47号 吉野川市体育館条例の一部を改正する条例制定について	原案可決
	議第48号 吉野川市総合スポーツ運動場条例の一部を改正する条例制定について	原案可決
	議第49号 吉野川市夜間照明施設条例の一部を改正する条例制定について	原案可決
	議第50号 吉野川市屋外体育施設条例の一部を改正する条例制定について	原案可決
	議第51号 吉野川市高越弓道場条例の一部を改正する条例制定について	原案可決
	議第52号 吉野川市交流センター条例の一部を改正する条例制定について	原案可決
	議第53号 吉野川市多目的グラウンド条例の一部を改正する条例制定について	原案可決
	議第54号 吉野川市鴨島老人福祉センター条例の一部を改正する条例制定について	原案可決
	議第55号 吉野川市川島老人福祉センター条例の一部を改正する条例制定について	原案可決
	議第56号 吉野川市城山老人福祉センター条例の一部を改正する条例制定について	原案可決
	議第57号 吉野川市山川老人福祉センター条例の一部を改正する条例制定について	原案可決
	議第58号 吉野川市老人憩の家条例の一部を改正する条例制定について	原案可決
	議第59号 吉野川市ふれあい交流の家条例の一部を改正する条例制定について	原案可決
	議第60号 吉野川市ぶどう総合管理センター条例の一部を改正する条例制定について	原案可決
	議第61号 吉野川市農産物共同加工施設条例の一部を改正する条例制定について	原案可決
	議第62号 吉野川市都市公園条例の一部を改正する条例制定について	原案可決
	議第63号 吉野川市上水道給水条例の一部を改正する条例制定について	原案可決
	議第64号 吉野川市農業集落排水施設条例の一部を改正する条例制定について	原案可決
	議第65号 吉野川市下水道条例の一部を改正する条例制定について	原案可決
議第66号 吉野川市法定外公共物管理条例の一部を改正する条例制定について	原案可決	
議第67号 吉野川市道路占用条例の一部を改正する条例制定について	原案可決	
議第68号 吉野川市土壌残土処理場条例の一部を改正する条例制定について	原案可決	
議第69号 吉野川市重度心身障がい者等に対する医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例制定について	原案可決	
議第70号 吉野川市介護保険条例の一部を改正する条例制定について	原案可決	
予算	議第71号 令和元年度吉野川市一般会計補正予算(第1号)について	原案可決
人事	議第72号 監査委員の選任について	同意
意見書	発議第1号 新たな過疎対策法の制定に関する意見書について	原案可決

## 総務常任委員会

◇市長提出議案9件を審査

●専決処分の承認を求めることについて（平成30年度吉野川市一般会計補正予算（第6号））

**Q** 減債基金と財政調整基金の現在の残高は

**A** 平成29年度末の両基金の残高は73億1千万円で、内訳として財政調整基金が28億8500万円、減債基金が44億2500万円であった。

平成30年度の当初予算では、財政調整基金を10億円、減債基金を10億円、合わせて20億円を取り崩しての予算編成となった。その後の補正予算にて財政調整基金10億円、減債基金6億500万円を積み立てることができ、平成30年度末の両基金の現在高は69億1500万円で、内訳は財政調整基金28億8500万円、減債基金40億3000万となり、対前年度比3億9500万円の減となった。

令和元年度では、財政調整基金から10億円、減債基金から12億8000万円、合わせて22億8000万円を取り崩しての予算編成としたことから、現在高は約46億円となっている。

る。

なお、基金の取り崩しについては、これまでも当初予算編成時において、歳入予算における市税や地方交付税などの財源について過大に計上できないことから、基金を取り崩しての編成としてきた。

今後においても、普通交付税や特別交付税、繰越金等の額の確定により出来る限りの積み戻しに努めたい。

◇全議案を異議なしで可と決定

## 文教厚生常任委員会

◇市長提出議案23件を審査

●吉野川市重度心身障がい者等に対する医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例制定について

**Q** 控除対象配偶者と同一生計配偶者の詳細は

**A** 所得税法の改正により配偶者控除は居住者の合計所得金額が1000万円を超えると受けられなくなり、控除対象配偶者と同一生計配偶者との用語の違いが生じた。

控除対象配偶者とは、合計所得金額が1000万円以下の居住者と生計を一にする配偶者で合計所得金額が38万円以下である人である。

同一生計配偶者とは、居住者と生計を一にする配偶者で合計所得金額が38万円以下である人である。

同一生計配偶者では居住者の合計所得1000万円の制限がない。

◇全議案を異議なしで可と決定

●多目的グラウンド現地調査

4月に完成した吉野川市多目的グラウンドを現地調査しました。

公的施設として県内初となる人工芝を取り入れ、夜間照明を整備、スポーツの普及、健康づくりなど、市内外より多くの人の交流拠点となるよう期待されています。



## 産業建設常任委員会

◇市長提出議案10件を審査し、全議案を異議なしで可と決定

## 議員提出議案

新たな過疎対策法の制定に関する意見書について

●提出議員 河野 利英  
異議なしで可と決定

## 議場見学

◇飯尾敷地小学校3年生

児童 29人 5月21日

◇知恵島小学校3年生

児童 16人 5月24日

両小学校3年生が社会科学習として市役所を訪問し、議場見学を行いました。

議場では、議会と市のしくみについて学習しました。





# いごが聞きたい

# 代表・一般質問

※詳細は、市議会ホームページ内の会議録をご覧ください。  
(QRコードを読み取れば、会議録が確認できます。)



6月議会定例会では7名の議員が代表・一般質問を行いました。 ●の質問を中心に取り上げました。

## 代表質問

### 近久善博

- 運転免許証返納後の高齢者への移動支援施策について
- 今後の学校再編計画について
- ため池の防災・減災対策について
- 保育料等無償化について

## 一般質問

### 栞原五男

- 中心市街地活性化と商店街振興策について
- 市民プラザ・多目的グラウンドの指定管理者募集について
- ふるさと納税について
- 移住定住対策について
- 上桜スポーツグラウンドについて
- 自治会加入促進対策について
- マイナンバーカードの普及について
- 市道の維持管理について

### 工藤俊夫

- 阿波藍の日本遺産の認定について
- 日本遺産四国遍路の世界遺産への登録について
- 地震・土砂災害対策について
- 通学路・避難路沿いブロック塀の耐震診断について
- 飯尾川について

### 川村辰夫

- エディブルフラワー・エコシステム・チャレンジ推進事業について
- 人口減少対策について
- 耕作放棄地対策について
- 水防法改正に伴う浸水想定区域について
- 小中学校での防災教育の推進について

### 枝澤幹太

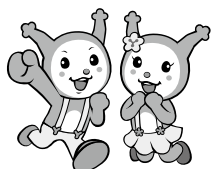
- 廃プラスチック類等の処理問題について
- 高齢者世帯等のごみ収集支援について
- 児童生徒の通学時の安全管理について
- 国指定天然記念物船達のオンツツジ群落について
- 避難所の対策について

### 阿佐勝彦

- ごみの不法投棄防止対策について
- 簡易給水地域の対策について
- 吉野川の水防対策について

### 岡田光男

- 平和行政について
- まち・ひと・しごと創生について
- 市民プラザについて
- 徳島病院の存続について
- 保育の無償化について



# 代 表 質 問



近 久 善 博  
(薫風会)

運転免許証返納後の高齢者への  
移動支援策は

(質問)

先進地の事例など調査し本市の  
実情に沿った支援策を進める

(答弁)

◎質問

75歳以上の高齢者ドライバールによる死亡事故については、ハンドル操作やブレーキの踏み間違いといった操作不適合が多いとされている。

高齢者の事故防止対策として、75歳以上のドライバールは高齢者講習の受講と認知機能検査受検が義務づけられている。

一方では、高齢者の運転免許証自主返納が進められており、昨年の返納者は42万1千人で、2年連続で40万人を超えてい

免許保有率は平成30年12月現在で2962名で38%となっており4割近い方が保有している。

高齢者の移動支援策については、全国的にコミュニティバスの運行や、NPO法人・ボランティアによる移動支援など、地域の実情に応じた施策が見受けられるが、本市においては独自の高齢者の移動支援策は設けておらず、県が実施している路線バスや特定のタクシール会社の割引支援制度などを紹介周知し、利用していただいている。

方針として、市内を東西に横断するJRとの接続連携を柱にしてデマンド方式によるバス・タクシーの運用や交通手段の利用などに対する補助が有効であると考えます。

今後は、先進地の成功事例などを調査研究し、本市の実状にあった運用方法や多様な支援策を検討する。

【その他の質問】

◎質問

鴨島東部地区の学校再編計画は。

◎副教育長

説明会や意見交換会などで保護者や地域の方々からの強い反対意見などがあり、現在計画を中断している。

今後も保護者や地域の方とともに考え、再編に向け取り組みを進める。

◎質問

ため池の防災・減災対策について市の方針は。

◎産業経済部長

新たに示された防災重点ため池基準に基づき、ため池のハザードマップや、管理者等を明記したため池マップの作成に早急に取り組む。

◎質問

保育料無償化による給

食費の取り扱いは。

◎市長

市の単独補助などにより保育料が無償の方々に、主食費として月額500円を負担していたが、実質的な値上がりにならぬよう副食費については市の負担とし無料とする。

また、本市独自のカウント方法においても保育料が無償となっていない世帯の第1子については、国の保育料無償化制度の開始により保育料が無償となるため、給食費月額5000円程度の応益負担をお願いする。



給食大好き! カレーおいしいな!

# 令和元年6月 議会定例会



川村 辰夫  
(志誠会)

新たな洪水浸水想定区域の周知と  
ハザードマップ更新の進捗状況は  
(質問)

本年度中にハザードマップを  
更新し周知に努める  
(答弁)

### ◎質問

①水防法改正により、徳島県は新たに吉野川と川田川の洪水浸水想定区域を公表した。本市も周知に努める必要があるが本市の取り組みは。  
②洪水浸水想定区域の改正に伴い、ハザードマップの更新が必要となったが、その進捗状況は。  
③指定避難所は、主に小中学校や公民館が指定されているが、避難所等が遠距離となる高齢者のために、自治会集会所を指定する考えは。

### ◎防災局長

①浸水想定区域図について、本市のホームページからも閲覧できるように国交省および県のホームページへのリンクを貼り周知している。  
②改正水防法に対応するだけでなく、県が順次指定している土砂災害警戒区域も反映させることとしており、また要配慮者利用施設の追記も検討するなど更新内容を精査し、今月より業者委託による作業を始める。  
③ハザードマップを更新

するなかで指定避難所などの再調査も行い、その結果を踏まえ検討する。

### 【その他の質問】

### ◎質問

旧川田西小学校の廃校舎を利活用してエディブルフラワーの栽培・加工・販売までの6次産業化事業の取り組みが始まるが、事業展望が全く見えてこない。いつ頃から事業運営を開始させるのか。

### ◎政策監

本年4月より地方創生推進室を設置し、推進体制を強化している。  
今年度は工場施設の整備や人材育成などを行う準備期間と捉えており、来年度の早い時期に播種できるよう準備を進めている。

現在は、事業主体となる民間企業や金融機関、地元住民の方々などと施設の使用箇所や事業規模

などについて検討・協議を進めている。  
事業の推進にあたっては、地域住民のご理解・ご協力が不可欠なものと認識している。

### ◎質問

事業内容が固まり次第に地元説明会を開催したいと考えている。

### ◎質問

人口減少対策については、若者世代が働きながら子どもを生み育てる環境を整備し、出生率を上げる施策が必要である。若者に予算が充当される新婚世帯家賃補助事業、住宅取得支援事業を継続する考えは。

### ◎政策監

第2期総合戦略の策定作業のなかで、継続の有無や内容などについて検討する。

### ◎質問

荒廃農地等利活用促進交付金の活用状況は。

### ◎産業経済部長

広報誌などで事業周知を図っているが、平成21年度から平成23年度以外実績がない。

### ◎質問

令和2年度から新学習指導要領が全面实施される防災教育が充実されるが、その内容は。

### ◎副教育長

次世代の社会を形成することにに向けた諸課題に対応して求められる資質・能力を教科等横断的な視点で育成していくことができるよう、各学校の特色を活かした教育課程の編成を図る。



エディブルフラワー事業が予定されている旧川田西小





榎原五男

中心市街地活性化と  
商店街振興策は

(質問)

協議会を設置し、振興に向けた  
取り組みを進めていく

(答弁)



枝澤幹太

児童生徒の通学時の  
安全対策は

(質問)

保護者やスクールガードが  
見守り活動や立哨をしていく

(答弁)



工藤俊夫

阿波藍日本遺産認定について

(質問)

山川町諏訪の藍屋敷、工藤家住宅  
を中心とした藍関連文化財群

(答弁)

◎質問

市民プラザなどの工事が着々と進んでいるが、完成予定や進捗状況、年間利用者予測の約17万5000人に変わりはないか。  
また、完成後に中心市街地活性化協議会の設立や商店街振興策など、まちが変わるような施策はあるのか。

◎産業経済部長

5月に吉野川市中小企業者等振興対策協議会を設置し、既存の商工関係補助金等の検証や見直しなどを行う予定で本市の状況に応じた支援策の展開を図る。

【その他の質問】

◎質問

市民プラザ・多目的

◎質問

本年5月に神奈川県で、小学生児童登校時のバス停にて大変痛ましい事件が発生した。本市においてもスクールバスのバス停が小学校では26か所以上、中学校では6か所あるが、児童生徒への安全対策は。

【その他の質問】

◎質問

高齢者世帯等のごみ出し困難世帯が増加しているが、個別収集による対応やその他の支援に対する考えは。

◎環境局長

粗大ごみ訪問収集以外のごみ出しが困難

◎質問

東京五輪・パラリンピックの公式エンブレムに藍色の市松模様を採用され、マスコットも阿波藍の藍色が印象的なマスコットに決定し、阿波藍がジャパンブルーとして注目されるなか、本市を含む9市町の藍屋敷や有形無形の文化財など、厳正

の認定後の対策は。

⑦阿波藍と藤井寺の活用は。

◎教育委員会理事

- ①9市町による共同申請であることから、十分協議し取り組む。
- ②西麻植八幡神社の陶製狛犬・両部鳥居・太鼓橋などである。
- ③主要幹線沿いへ案内



### ○建設部長

完成については建物が来年1月末、外構は3月末を予定しており、5月末の進捗状況は42%となっている。

市民プラザの利用者見込みは、現在ある既存施設の利用実績をもとに算定しており、多少の増減はあると思うが想定どおりの利用者数を見込んでいます。

中心市街地活性化協議会の設立について、協議会の構成員は都市機能の増進および経済活力の向上を推進するための調整を図るのに相応しい者とされており、中心市街地整備推進機構やまちづくり会社、商工会、商工会議所などとなっている。まちづくり支援事業として、協議会の設立等、組織づくりに向けた運営補助など、ソフト面での支援事業もあるので活用してほしい。

グラウンドの指定管理料と説明会の参加事業者数は。

### ○教育委員会理事

市民プラザ・多目的グラウンド維持管理業務が5504万4000円以内、アリーナ・多目的グラウンド運営業務が6066万5000円以内、鴨島図書館運営業務が5225万5000円以内とした。参加事業者数は市内3社、県内4社、県外9社であった。

### ○質問

昨年度のふるさと納税実績額と活用先は。

### ○政策監

実績額は4567万4000円で商業地域活性化事業、来て観て住んで事業、子どもはぐくみ事業、ごみ減量化の推進などに活用した。

### ○副教育長

日頃より各小中学校において、児童生徒の通学時の安全確保のため、保護者や地域などと連携して見守り活動に取り組んでいる。

小中学校長会より警察署へ通学路の安全確保の協力を依頼し、学校と警察、市教委が密接な連携を図っている。

登下校時にスクールバスを使用している高小中学校では、職員の見守り活動に加えて、バス停で保護者が発車まで見守ったり、スクールガードや児童委員が立哨等を行うなど安全確保に努めている。

山川中学校においても、各停留所に保護者などが付き添い、安全確保に努めている。

今後とも、地域・学校・保護者など関係機関が連携を密にし、児童生徒の通学時の安全確保に向け万全を期す。

な世帯への公的支援は行っていないが、有効で持続可能な施策構築に向け調査研究したい。

### ○質問

避難施設の熱中症や寒さ対策にガスヒートポンプを設置する考えは。

### ○防災局長

避難所生活には、熱中症や寒さ対策など多くの問題があり、今後の課題と認識している。



※スクールバス停留所付近の安全点検を行う警察署員。

した文化財32件を日本遺産へと申請し、平成30年の申請において、文化庁より日本遺産に認定された。

平成29年に認定された秋田市の「北前船寄港地・船主集落」について視察研修を行い、この経験を活かし西麻植八幡神社の監商に関連する文化財の興味深さ・斬新さ・訴求力・希少性・地域性を考慮して小冊子を編纂し、藍関連文化財群の参考資料が完成した。

日本遺産認定という素晴らしい成果に、多くの関係者から祝福の声が上がったので、地域振興のために、次のとおり質問をする。

- ① 日本遺産認定の懸垂幕を掲げる考えは。
- ② 文化財群の内容は。
- ③ 看板の設置は。
- ④ ガイド等の育成は。
- ⑤ 地域活性化振興策は。
- ⑥ 9市町担当者協議会

板、モデルルートの案内板、説明板を設置し、外国語対応のパンフレットを作成する。

④ 文化財等を訪れる観光客などをガイドできる人材を育成する。

⑤ 地域の特徴や魅力を体験・体感できる観光プログラムやガイドシステムなどを整備する。

⑥ 訪問客側に立った魅力ある地域づくりに向け、民間事業者を巻き込むなど体制の充実を図る。

### ○産業経済部長

⑦ 阿波藍が日本遺産に認定され、藤井寺などを訪れる方が増えることを期待している。阿波藍の魅力発信を進める。



西麻植八幡神社陶製のなき狛犬

# 令和元年6月 議会定例会 一般質問



阿 佐 勝 彦

## ごみの不法投棄防止対策は

(質問)

不法投棄をさせない許さない考えのもと、関係機関の連携を強化する

(答弁)

### ◎質問

自治会以外の方が、ルール違反のごみを集積場に出したり、紅葉が美しい観光地などへの不法投棄があつてを絶たない。現地調査を行うと業務用調理器具や動力機械、タイヤなどが不法投棄されていた。不法投棄の現状と取り組み、今後の対策は。

### ◎再問

不法投棄の回収はどのように行ったのか。

### ○環境局長

市職員による回収や回収機械が必要な場合は業者に依頼している。

今後も、不法投棄をさせない許さない考えのもと、関係機関の連



岡 田 光 男

## 核兵器禁止条約について 市の見解は

(質問)

本市の理念に沿うものであり賛同する

(答弁)

### ◎質問

平成17年12月の定例会において、将来にわたり非核・平和の自治体であることを宣言する「非核・平和都市宣言」に関する決議を可決し、平成29年には国連会議で「核兵器禁止条約」が採択されたが、本市の平和行政の取り組みと見解は。

## 【その他の質問】

### ◎質問

22歳の人口減が顕著で、雇用の場の確保が最重要課題と考えるが。

### ○市長

「じいと創生」のためにも、若者が夢や希望を持って働けるまちづくりに取り組む。

## 産業建設・文教厚生・総務 常任委員会連合審査会 所管事務調査

3常任委員会連合審査会による所管事務調査を実施し、都市再生整備事業（アリーナ・交流センター）の工事進捗状況を確認しました。6月18日調査日現在、交流センターが80%、アリーナが33%、全体で42%の進捗率で、来年3月末の完成をめざし、順調に工事は進んでいました。





### ○環境局長

不法投棄は年々増加傾向にあり、昨年度の家庭系ごみを除いた件数は9件であった。

ここ数年は家電製品や建築廃材が大量に廃棄されるなど、悪質なものが目立っており、昨年度は処理費に約50万円を要した。

その様な現状から、昨年度は夜間パトロールなど計24回のパトロールを実施し、通常の収集業務と並行し、監視活動を行っている。

不法投棄の多発地域においては警察による重点的なパトロールを依頼し、平成29年度には郵便局とも協定を締結して、配達途中に不法投棄を発見した際は連絡をいただくこととしたほか、市内43か所に立て看板を設置し、広報誌による啓発も行った。

携を強化する。



山中に不法投棄されていた家電製品

### 「その他の質問」

#### ◎質問

簡易給水地域の対策は。

#### ○環境局長

先進自治体の事例を調査・研究していく。

#### ◎質問

吉野川の水防対策は。

#### ○建設部理事

川田川合流付近から瀬詰大橋付近の河川掘削を国が計画している。

#### ○総務部次長

「非核平和宣言都市吉野川市」の懸垂幕や標柱を設置し、市民への啓発を図っている。

核兵器禁止条約は本市の理念に沿うものであり、賛同する。

#### ◎再問

今年も市役所ロビーで「原爆と人間」のパネル展が開催されるが、他市のように市長部局から、全職員に署名の依頼ができないか。

また他市では核兵器禁止条約を批准することに賛成の立場を表明しているが、本市は。

#### ○総務部次長

非核や平和の意識の高揚を図り、署名などの可能な取り組みについて、職員団体と連携し啓発に努めたい。条約の批准については、現段階での意見表明は差し控えたい。

#### ◎質問

市民プラザで障がい者雇用の考えは。

#### ○教育委員会理事

募集要項のなかで、障がい者の採用に努めるよう明記している。

#### ◎質問

徳島病院存続へ、今後の取り組みは。

#### ○健康福祉部長

5月の四国市長会にて、本市が提案した「国立病院機構の機能強化及び充実」が採択された。今後も機会があるごとに存続を要望する。

#### ◎質問

保育士の処遇改善は。

#### ○健康福祉部長

保育士の安定確保対策の観点から、公定価格における処遇改善を図り、より質の高い教育・保育に取り組む。

## 議会避難訓練

Jアラートによる全国一斉の緊急地震速報情報伝達訓練にあわせ、一般質問2日目に議会避難訓練を実施しました。

一般質問中に訓練放送が流れ、議長の指示により机の下に隠れるなど、すばやく身の安全を守る行動を行いました。

地震は議会中にも起こるかもしれないという認識のもと、非常時の行動基準を確認しました。



# 平成30年度会派行政視察報告(政務活動費調査旅費)

期 間	平成30年5月14日～16日		旅費・研修費	薫風会	358,890 円
視察先・目的	東京都渋谷区	徳島県情報発信交流拠点施設	徳島県情報発信交流拠点施設について		
	石川県金沢市	金沢市役所	スポーツ推進計画について		
	石川県小松市	小松市役所	インクルーシブ教育の推進について、学力向上対策について		
会派(視察者)	薫風会(枝澤幹太、細井英輔、塩田智子、河野利英、近久善博、岸田益雄)				
期 間	平成30年8月21日～24日		旅費・研修費	薫風会	331,061 円
視察先・目的	北海道網走市	網走スポーツトレーニングフィールド	スポーツ合宿の取り組みについて		
	北海道北見市	北見市立中央図書館	北見市立中央図書館の運営について		
	北海道美幌町	美幌町役場	森林認証制度について		
会派(視察者)	薫風会(枝澤幹太、河野利英、岸田益雄)、吉野川市民ファースト(川村洋樹)				
期 間	平成30年10月15日～17日		旅費・研修費	薫風会	159,400 円
視察先・目的	熊本県宇土市	宇土市役所	熊本地震の被害概要と避難所の運営について		
	熊本県水俣市	水俣市役所	日本一の読書のまちづくりについて		
		水俣病資料館	水俣病資料館について		
会派(視察者)	薫風会(枝澤幹太、河野利英、岸田益雄)、公明党(相原一永)				
期 間	平成31年1月21日～23日		旅費・研修費	薫風会	422,034 円
視察先・目的	東京都千代田区	参議院議員会館	森林環境譲与税について		
			小中一貫校を整備する補助金等について		
			産後ヘルパーの活用策について		
	東京都千代田区	衆議院第二議員会館	国道192号川島町～山川町間舗装修繕について		
	東京都千代田区	地方議員研究会	川田川吉野川合流地点の堆積バラス浚渫について		
会派(視察者)	薫風会(枝澤幹太、細井英輔、塩田智子、河野利英、岸田益雄)、公明党(相原一永)、公政・郷土・麻植会(山添純二)				
期 間	平成30年5月14日～15日		旅費・研修費	公政・郷土・麻植会	58,654 円
視察先・目的	広島県広島市	地方議員研究会	人口減少・地域消滅の時代における地方議会改革		
			本格的少子高齢社会における介護保険と健康政策		
会派(視察者)	公政・郷土・麻植会(山添純二)				
期 間	平成30年7月19日～20日		旅費・研修費	公政・郷土・麻植会	70,264 円
視察先・目的	福岡県福岡市	地方議員研究会	質問方法スキルアップ研修(初級編)		
			質問方法スキルアップ研修(応用編)		
会派(視察者)	公政・郷土・麻植会(山添純二)				
期 間	平成30年5月21日～23日		旅費・研修費	志誠会	232,845 円
視察先・目的	福岡県柳川市	柳川市役所	行政ポイント事業(やなばカード)について		
	宮崎県日南市	油津Yotten、油津商店街	油津商店街空き店舗対策事業について		
会派(視察者)	志誠会(栞原五男、川村辰夫、工藤俊夫)、由美会・清風会(原田由一、福岡正)、日本共産党(岡田光男)				



期 間	平成30年8月21日～23日			旅費・研修費	志誠会	134,120 円
					新進クラブ	89,414 円
視察先・目的	北海道岩見沢市	自治体ネットワークセンター	ICTの利活用によるまちづくりについて			
	北海道富良野市	富良野市役所、フラノマルシェ	中心市街地活性化基本計画について			
会派(視察者)	志誠会(乗原五男、川村辰夫、工藤俊夫)、新進クラブ(増富義明、田村修司)					
期 間	平成30年10月16日～18日			旅費・研修費	志誠会	110,670 円
					日本共産党	36,890 円
視察先・目的	山形県天童市	天童市役所	空き家対策について			
	山形県酒田市	酒田市役所	文化遺産を活かしたまちづくりについて			
会派(視察者)	志誠会(乗原五男、川村辰夫、工藤俊夫)、日本共産党(岡田光男)					
期 間	平成31年1月23日～25日			旅費・研修費	志誠会	119,044 円
					新進クラブ	39,681 円
視察先・目的	鹿児島県いちき串木野市	いちき串木野市役所	移住・定住促進の取り組みについて			
	熊本県天草市	起業創業・中小企業支援センター	天草市起業創業・中小企業支援センターについて			
	熊本県益城町	益城町役場	熊本地震での被災及び復興状況について			
会派(視察者)	志誠会(乗原五男、川村辰夫、工藤俊夫)、新進クラブ(増富義明)					
期 間	平成31年2月4日～5日			旅費・研修費	新進クラブ	75,080 円
視察先・目的	東京都千代田区	参議院議員会館	新たな外国人技能実習制度について			
	東京都千代田区	阿南市東京事務所	選挙の効率化について			
会派(視察者)	新進クラブ(増富義明、田村修司)					
期 間	平成30年6月26日～28日			旅費・研修費	日本共産党	71,017 円
					新しい風吉野川	71,018 円
視察先・目的	北海道幕別町	幕別町役場	オリンピックの町創生事業について			
	北海道鹿追町	鹿追町役場	幼小中高一貫教育について			
	北海道足寄町	足寄町役場	林業施策について			
会派(視察者)	日本共産党(岡田光男)、新しい風吉野川(阿佐勝彦)					
期 間	平成30年11月12日～14日			旅費・研修費	由美会・清風会	69,938 円
					日本共産党	69,938 円
視察先・目的	東京都千代田区	地方議員研究会	地域消滅を防ぐーまちづくりの核としての自治体病院を考える			
	栃木県鹿沼市	鹿沼市役所	小さな図書館について			
	栃木県日光市	日光市クリーンセンター	日光市クリーンセンターについて			
会派(視察者)	由美会・清風会(福岡正)、日本共産党(岡田光男)、新しい風吉野川(阿佐勝彦)					
期 間	平成30年7月18日～20日			旅費・研修費	新しい風吉野川	99,384 円
視察先・目的	福岡県福岡市	地方議員研究会	議会改革注意点と議会・議員の未来			
			率直に語る地方議員に関わるお金の考え方			
			質問方法スキルアップ研修(初級編)			
会派(視察者)	新しい風吉野川(阿佐勝彦)					
期 間	平成31年2月12日～13日			旅費・研修費	新しい風吉野川	45,964 円
視察先・目的	大阪府大阪市	地方議員研究会	議員が知っておくべき財政の話(基礎編1)			
			議員が知っておくべき財政の話(基礎編2)			
会派(視察者)	新しい風吉野川(阿佐勝彦)					



# 平成30年度政務活動費収支報告



政務活動費は、地方議会の審議能力を強化し、議員の調査活動基盤の充実を図る観点から、議会の議員の調査研究、その他の活動に資するため必要な経費の一部として交付されるものです。

法の趣旨に基づき、本市では、吉野川市議会政務活動費の交付に関する条例を制定し、会派に対し政務活動費を交付しています。(交付額：月2万5,000円×所属議員数)

政務活動費を充てることができる経費の範囲は、条例別表に定める調査研究（会派が行う調査研究、調査旅費、資料作成費、資料購入費、広報、会議）に要する経費としており、残額が生じた場合は返還することとなっています。

なお、各会派ごとの収支報告内訳書は、市議会ホームページでも公開しています。

## 収支報告集計表

【交付対象期間】平成30年4月～平成31年3月（単位：円）

会派名	所属議員	交付額	調査研究費	調査旅費	資料作成費	資料購入費	広報費	会議費	支出合計
薫風会	6	1,800,000	0	1,271,385	17,824	0	0	0	1,289,209
志誠会	3	900,000	0	596,679	16,637	9,540	0	0	622,856
公政・郷土・麻植会	3	875,000	0	223,831	29,758	0	0	0	253,589
由美会・清風会	2	600,000	0	225,168	17,824	0	0	0	242,992
新進クラブ	2	600,000	0	204,175	8,912	0	0	0	213,087
公明党	1	300,000	0	147,713	8,912	0	0	0	156,625
日本共産党	1	300,000	0	255,460	8,912	0	0	0	264,372
新しい風吉野川	1	300,000	0	286,304	8,912	0	0	0	295,216
吉野川市民ファースト	1	300,000	0	110,354	17,824	0	0	0	128,178
小計	20	5,975,000	0	3,321,069	135,515	9,540	0	0	3,466,124

※公政・郷土・麻植会は、岸田秀樹議員ご逝去により3月分交付額は1名減。

## 支出項目の説明

調査研究費	会派が研究会、研修会を開催するために必要な経費又は会派に属する議員が他の団体の開催する研究会、研修会に参加するために要する経費
調査旅費	会派の行う調査研究活動のために必要な先進地調査又は現地調査に要する経費であって、吉野川市議会議員の報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の基準を超えないもの
資料作成費	会派の行う調査研究活動のために必要な資料の作成に要する経費
資料購入費	会派の行う調査研究活動のために必要な図書、資料等の購入に要する経費
広報費	会派の調査研究活動、議会活動及び市の施策について住民に報告し、広報するために要する経費
会議費	会派が地域住民の市政に関する要望、意見を吸収するために行う会議及び会派の政策等を審議するために行う会議に要する経費



# 行政視察受人状況

吉野川市では、全国の議会関係者からの行政視察を積極的に受け入れています。

●令和元年5月15日（議員13名）  
宮城県石巻市議会 ニュー石巻  
花で彩る吉野川市の未来について



●令和元年5月10日（議員10名・随員5名）  
高知県日高村議会  
吉野川市水害に強いまちづくり条例について



## 議会のうごき（3～5月）

3月	4月	5月
20日 中央広域環境施設組合議会第1回 定例会	27日 徳島中央広域連合議会3月定例会 阿北火葬場管理組合議会3月定例会 阿北特別養護老人ホーム組合議会 3月定例会 阿北環境整備組合議会3月定例会	3日 議会広報特別委員会
		10日 高知県日高村議会行政視察来庁
		15日 宮城県石巻市議会行政視察来庁
		21日 第158回徳島県市議会議長会定期総会
		23日 第81回四国市議会議長会定期総会
		27日 議会運営委員会
		28日 徳島中央広域連合議会5月臨時会 徳島市議会正副議長就任あいさつ 来庁

## クイズ



■美郷地区の地名です。読みを答えてください。

- ①古井
- ②檜平
- ③木屋浦
- ④宗田
- ⑤大佐古
- ⑥岸宗
- ⑦菅草
- ⑧田平

●正解者の中から抽選で10名様に

吉野川市ブランド認証品を進呈します。

●応募要項

はがき、またはFAXに答えと郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号を明記の上、議会事務局へお送りください。応募の際に「チョットひと言」添えてみませんか。

●送り先

〒76-8611 吉野川市議会事務局  
TEL(0883)2212241  
FAX(0883)2212242

●締切日

令和元年9月30日(消印有効)

※次号は鴨島地区の地名を予定しています。ぜひ応募してみてください！

### チョットひと言

★鴨島と山川では「山路」の読みが違うことを知りました。  
(鴨島町 横山さま)

★地名は読み替えがあるので大分考えてみました。  
(川島町 加本さま)

★じいちゃん、ばあちゃんと一緒に考えました。  
(山川町 安原さま)

### (前回の解答)

- ①忌部
  - ②馬見尾
  - ③山路
  - ④諏訪
  - ⑤祇園
  - ⑥横走
  - ⑦御饌免
  - ⑧皆瀬
- 【応募総数】43通

# 旬感 よしのがわ

毎年7月になると、JR鴨島駅前中央通り（約200m）に、子ども達の願いが込められた七夕飾りが登場します。

アーケード街の両脇に所狭しと並んだ七夕飾りの中を、子ども達が元気いっぱいに登校します。

鴨島駅前の夏の風物詩となっています。



7月11日、エシカル消費に取り組む吉野川高校アグリクラブと食ビジネス科の生徒が中心となり、朝摘みした農産物などを販売する「アグリ吉野川」と、地産地消や食の安心・安全などに関する意識を地域に広める「スクールカフェ吉野川」を開店し、大勢の来校者で賑わいました。

アグリ吉野川では、旬の農産物のほかに藍染めや押し花を活用したアクセサリー、校内で製造した洋菓子などが販売され、スクールカフェ吉野川では、地元産のトマトジャムを添えたパウンドケーキやイチゴスムージーなどが早々に完売する人気ぶりでした。次回は、秋頃の開催予定です。

## あとがき

「議員の日常がこんなに忙しいとは思わなかった」とは、新人議員私の思いであります。定例会本会議や委員会その他に、地域行事や講演会、イベント、各種団体の総会等々多くの案内や出席依頼が来ます。出欠の選択を迫られる時も数多い。

しかし、「市民の生の声は会合終了後の懇談の場にある」とは、先輩議員諸氏の言であります。

社会の中で、まじめに働き、生活している多くの市民の声や市政に対する思いを直接聞くことは、懇親会での場の方が多いように思います。直接現場の声を政策に行政に反映していける現場直結の議員の心構えを忘れず、日常活動を強化していきたいものです。

活発な質疑が行われた令和最初の6月定例会が終わり、新たな時代の幕開けとなります。梅雨から酷暑の夏へ季節の変わり目、自然の豊かさを改めて感じま

す。数多くの重要な課題をどうしていくのか、長期的な視点も持ちながら、そして、市民の皆様のご意見をいただきながら、よりよい吉野川市となるよう気を引き締めて取り組んでまいります。

議会広報委員会として誤行錯誤しながら編集に取り組んでいますが、様々な視点も必要と感じています。ぜひ、議会広報についての意見を寄せてくださいませようお願いします。

今後皆様に分かりやすい紙面づくりを心がけてまいりますので愛読よろしくお願いたします。

山添 純一



### 【編集委員】

委員長 山添 純一  
副委員長 工藤 俊夫  
委員 細井 英輔  
委員 柴原 五男  
委員 枝澤 幹太  
委員 岡田 光男

岡田 光男